

希望の花

第61号(平成29年5月22日)
兵庫県立視覚特別支援学校 発行
〒655-0884 神戸市垂水区城が山4-2-1
TEL 078-751-3291
<http://www.hyogo-c.ed.jp/~kenritsu-svn/>



解剖学実習(理療科)

5月1日(月)に理療科2・3年生(本保・専理・専保)の生徒10名は、神戸大学大学院医学研究科で解剖学実習を行いました。

解剖学実習とは、医学発展のために提供された献体を実際に見たり触ったりして見学するものです。実習前には、献体してくださった方々や遺族の方々に敬意と感謝をこめて黙祷をささげました。

生徒は、これまで人体の構造を教科書で学習してきました。実習では、ゴム手袋ごしに実際に内臓を触わり大きさを確認したり、筋肉や血管の走行を確認したりして、イメージと異なった手触りや大きさ、人体の緻密さに驚いていました。

最後に代表生徒が、「今回の解剖実習の経験を活かして勉学に励みたい。」と神戸大学の先生方にお礼を述べて実習を終了しました。



授業参観 & PTA総会

5月3日(水)曇りがちでしたが、さわやかな風が吹く憲法記念日の1・2校時に授業参観が行われました。新学年が始まり約1ヶ月が経っての参観でしたが、緊張感を持ちながらもはつらつと学習に励む児童・生徒をご覧いただけたかと思えます。

また参観後には、学校概要説明やPTA総会、給食の試食会、個別懇談も併せて行われ、多くの保護者の皆さまにご参加、ご協力いただきました。お忙しい中、本当にありがとうございました。



快晴の体育祭



予行、本番ともに延期を余儀なくされた今年の体育祭ですが、5月14日(日)は絶好のコンディションで実施することができました。

昨年度1月から生徒会役員が種目を担当し、紅白メンバー、各種目の組み合わせなど、時間のなかで準備を進めました。どうやったらより盛り上がるか、曲はどうしようかと放課後に残って相談する姿も度々見られました。

演技では、入学したばかりの幼稚部さんの頑張る姿、小学部の成長した姿、互いに協力して新しい種目に挑戦した中学部、協力し合い様々な役割を担う高等部、それぞれが持ち味を発揮し、青空のもと光輝いていました。「風を切り、走り抜けたその先へ！」ゴールしたみなさんは何を見つけたでしょう。

